

競技注意事項

1. 本大会は、**2019年**日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合せ事項によって実施する。
2. 競技場の開閉門時間について下記のとおりとする。
 - ・開門日時：6月8日（土） 8時00分
 - ・閉門日時：6月8日（土）**20時30分**

3. 受付、招集について

- ・チーム受付の場所は競技場正面入り口とする。
- ・一次招集場所は、**第1コーナー（緑テント下）**付近とする。
※代理も可とする。
- ・二次招集場所は、各種目競技開始場所（現地）とする。
※選手本人にて最終コールを受ける。
- ・招集に関する時間は、その競技の開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

	一次招集開始時刻	一次招集完了時刻	二次招集開始時刻
トラック競技	100mのみ：90分前 その他の種目：120分前	30分前	現地 10分前
フィールド競技	120分前	60分前	現地 30分前

- ・招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を欠場したものとみなす。

4. ナンバーカードについて

- ・**100m、400m、1500m、フィールド競技**の出場者は、都道府県陸協登録のナンバーカードを使用する。
腰ナンバーカード【シール仕様】（フィールド競技除く）は、1次招集時に配布する。
ナンバーカードがない場合は番号布を販売（1セット300円）するので、各自で作成すること。
- ・**3000m、5000m**は、別ナンバーカード（胸・背）を使用する。
別ナンバーカードと腰ナンバーカードを1次招集時に配布する。
※ 別ナンバーカード・腰ナンバーカードは、ゴール後、競技者係に返却すること。

5. トラック競技について

- ・全てタイムレースとし決勝は行わない。
- ・欠場者が多い場合は、組み換えを行う場合がある。
- ・最終の周回通過が下記の時間を超えた場合は新たな周回に入らず、競技を打ち切る場合がある。
男子5000m…16分、女子5000m…17分30秒、男子3000m…9分30秒、女子3000m…11分
- ・**3000m、5000m**については熱中症対策の為、給水を準備する。

6. フィールド競技について

- ・フィールド競技の試技は、プログラム記載順とする。
- ・試技の回数は、3回とする。
- ・跳躍競技の競技者のナンバーカードは、背または胸につけるだけでもよい。
- ・**試技時間については2018年日本陸連競技規則を適用する**
試技を行っている競技者が4人以上であるときの試技時間は30秒で実施

7. 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

	男子	女子
練習	1.60 －70－80－90	1.35 －40－45－50
試合	1.60 －70－75－80－85－90－ 95－2.00－05 以降3cmずつ上げる	1.35 －40－45－50－55－ 60－65－70－75 以降3cmずつ上げる

※上記以外の高さについては、協議のうえ審判長が決定する。

8. 競技用器具について

競技用器具は、競技場備付けのものを使用する。

但し、「やり」については各人所有のものを検査のうえ使用できる。

なお、検査は競技開始1時間前に、ゴール寄りの器具庫前で行う。

9. その他

- ・全天候トラックにつき、使用するスパイクのピンの長さは9mm以下、走高跳・やり投は12mm以下を使用すること。
- ・貴重品類は各自で責任を持って管理すること。
盗難、紛失について主催者は一切の責任を負わない。
- ・競技会開催中の傷害事故については、**救護室にて応急処置のみ行う。**
- ・記録は**女子更衣室前のホワイトボード**に掲示する。
- ・記録証交付を希望する競技者は大会本部に500円を添えて記録証交付願を提出すること。
- ・写真（ビデオ）撮影許可希望者は競技場正面入口にて許可を受けて下さい。
なお、撮影許可証を発行しますので撮影時には首に掛けて撮影願います。
発行料は無料と致します。
但し、本大会中に撮影が許可されるのは下記の該当者に限ります。
 1. 大会本部より許可された、ビブスを着けたカメラマン
 2. 大会出場学校、チームの関係者
 3. 当該選手の保護者、家族等
 4. 大会事務局
※撮影中に上記に該当するか、確認をする場合がございますので、ご協力願います。
- ・使用した場所は、各自各団体で責任もって清掃し、美化に努めること。
- ・**ゴミは各自、持ち帰ること。**